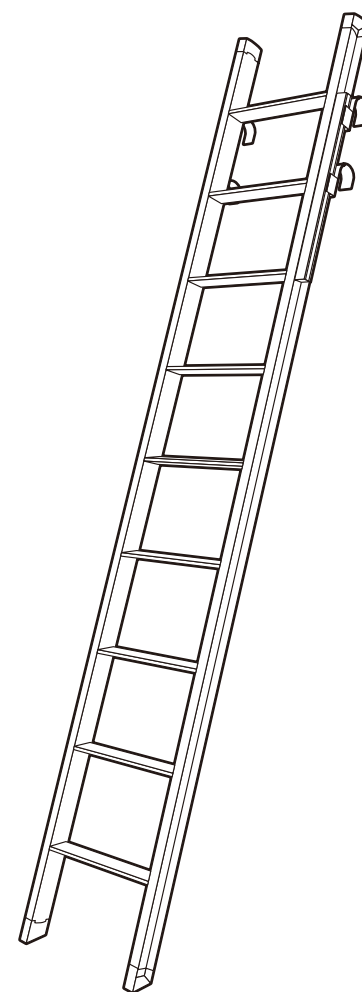


## 室内はしご

## 取扱説明書



このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には必ず、この取扱説明書を**よくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。**

また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。



- はしごは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、必ずフックをパイプに掛け、はしごの安定した状態を確認してください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますので、ご了承ください。

### もくじ

表示マークについて.....	1
各部の名前.....	2
安全のために、必ず守っていただきたいこと.....	3
ご使用前の点検.....	6
はしごの使い方.....	7
1.使用時の設置.....	7
2.収納時の設置.....	7
3.はしごの昇りかた・降りかた.....	8
使用後のお手入れと保管のしかた.....	9
1.お手入れのしかた.....	9
2.保管のしかた.....	9
故障かな?と思ったら(不調診断) .....	10

# 表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている  
⚠ マーク付きの説明は、安全上、特に重要な  
項目ですから、必ずお守りください。

## ⚠ 危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や  
重大な事故が生じる危険が極めて大きいこと  
を示します。

## ⚠ 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や  
傷害事故が生じる危険があることを示します。

## ⚠ 注意

記載されている内容を守らなければ、けがや  
製品が破損する恐れがあることを示します。  
※破損したままで使用しますと、転倒や転落に  
よる傷害事故の原因になります。



禁止

このマークは、禁止（してはいけない  
こと）を示します。



強制

このマークは、強制（必ずすること）  
を示します。

### <絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、  
警告ラベルの中で絵表示を使用しています。  
絵表示には下記の意味があります。



### 感電注意

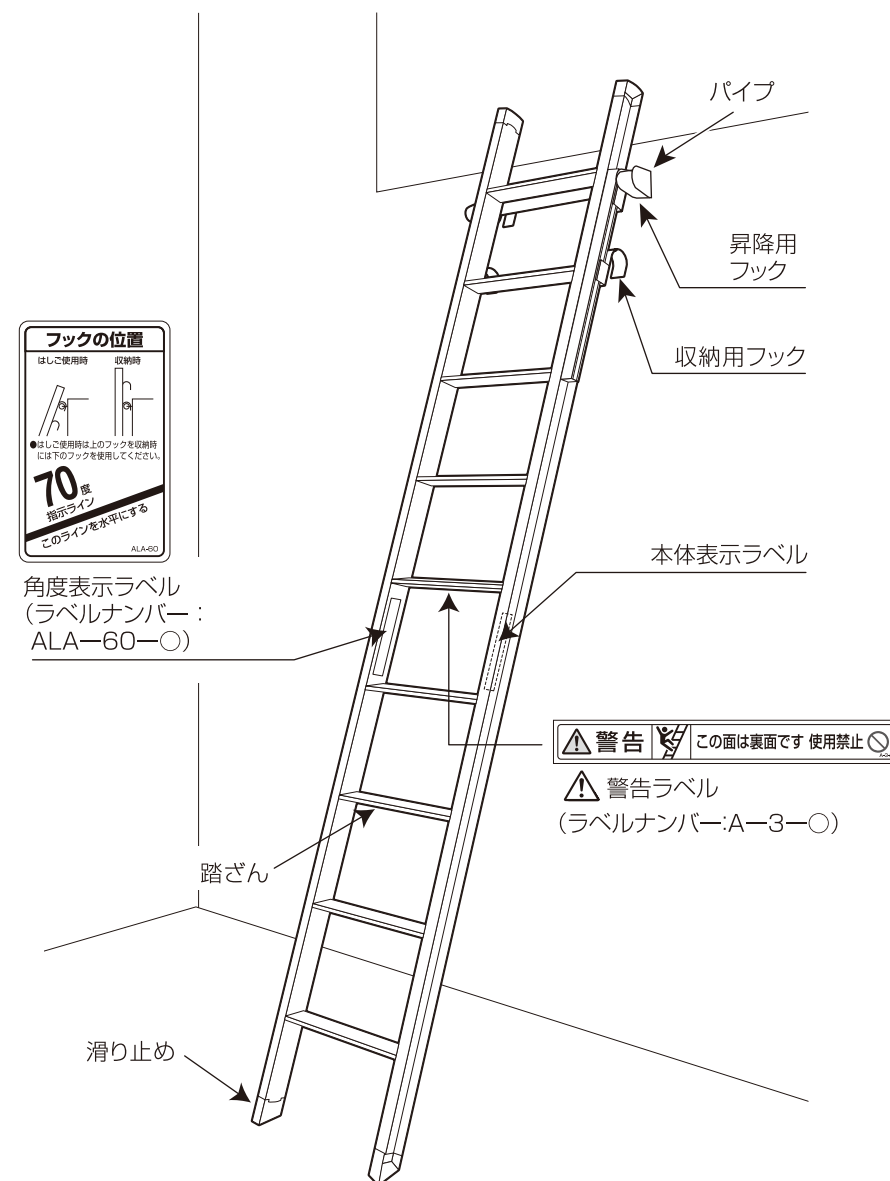
持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると  
感電して危険であることを示します。



### この面は裏側です 使用禁止

裏側を使うと踏ざんから足を滑らせて、転落  
する恐れのあることを示します。

# 各部のなまえ



※ラベルの右下に記載してある数字はラベルのナンバーです。  
ラベルを取り寄せるときは、このナンバーをご連絡ください。  
※ラベルナンバーの〇は、改訂ナンバーです。

# 安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

## 1. 使用条件について

**△警告** はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。

この製品は、室内の高い所に昇り降りする用途に作られた「はしご」です。使い方を誤ったり、用途以外の使い方をしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

**△注意** 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

- 疲れているとき
  - 薬やお酒を飲んだとき
  - 病気や妊娠しているとき
  - 身体に異常を感じるとき
- 身体バランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

**△注意** 使用に適した服装で使ってください。

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使わないでください。

**△注意** 貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せて、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。  
※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー(2ページを参照)をご連絡ください。

**△注意** お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

**△警告** はしごを加工や改造しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。

**△警告** この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。  
また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

## 2. ご使用になる前に

**△警告** 使う前には、必ず「ご使用前の点検」(6ページ参照)を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

# 安全のために、必ず守っていただきたいこと

**△警告** フックの取り付け方向が上下逆向きになっていないか、フックにガタツキがないか確認してください。

右側用フック、左側用フックの左右を間違えて取り付けると、フックは上下逆向きになり、パイプに引っ掛けられずに危険です。  
また、フックがゆるんでいると、外れなどによる落下の原因になります。

**△警告** 変形したはしごを、使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形したはしごを修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

## 3. 運ぶときは

**△危険** 持ち運ぶときは、電源コードなどに引っ掛けないように注意してください。

この製品は電気を通しますので、電源コードなどに引っ掛けると感電し、重大な事故につながる恐れがあります。

**△注意** はしごを持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

## 4. はしごの設置場所について

**△危険** 階段、吹き抜け、ドア、火気の近くには設置しないでください。

近くに設置しますと、踏み外して落下した場合に、重大な事故になります。

**△警告** 業務用や屋外に設置しないでください。

この製品は、一般家庭の屋内用です。業務用や屋外で使用しますと、使用頻度オーバーで変形、劣化による落下事故の原因になります。

**△警告** 床面が水平でない所には、設置しないでください。

荷重が一部の箇所に集中し、変形や破損による落下事故の原因になります。

## 5. はしごを立て掛けるとき

**△警告** はしごのフックをパイプに確実に引っ掛けてください。

確実に引っ掛けないと、転倒や転落の危険があります。

**△警告** はしごの裏側は、絶対に使わないでください。

この製品には、表側と裏側があります。裏側を使いますと足を滑らせ転倒する恐れがあります。

## 6.はしごを昇り降りするときは

**⚠ 警告** はしごを水平にして使わないでください。



足が滑ったり、はしごの破損によって、転倒や転落の恐れがあります。

**⚠ 警告** 同時に2人以上乗らないでください。



はしごが不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

**⚠ 警告** はしごを背にしたり、手放しで昇り降りしないでください。



身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

**⚠ 警告** はしごの支柱から身体を乗り出さないでください。



身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

**⚠ 警告** 身体の安定が得られないような荷物を持って、はしごを昇り降りしないでください。



バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

**⚠ 危険** はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。



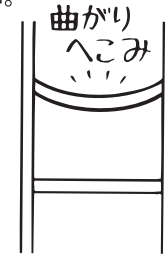
障害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。

## ご使用前の点検

はしごをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

### 1.目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。（9ページ参照）
- ② 支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。
- ③ 踏ざんに曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

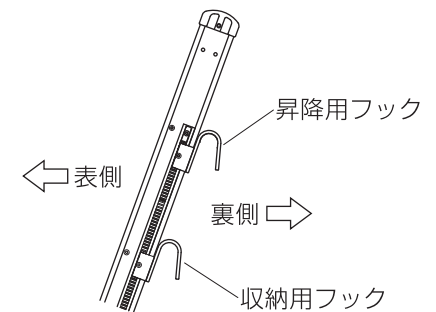


- ④ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

- ⑤ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

- ⑥ 滑り止めが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、**絶対に使わない**でください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止めユニットと交換してください。

- ⑦ 左側用フック、右側用フックを逆に付け、フックが上下逆になっていませんか。逆に付いている場合は、正しい方向に付け直してください。



### 2.下記の箇所を触って点検をしてください。

- ① 各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。



- ② フックにガタツキがないか点検してください。ガタツキのある場合は、取付ネジを締め直してください。

# はしごの使いかた

## 1. 使用時の設置

- ① はしごの昇降用フックをパイプに確実に引っ掛けてください。  
このとき、はしごは表側になっていることを確認してください。  
※裏面には「この面は裏面です 使用禁止」の警告ラベルが貼ってあります。

- ② はしごの設置状態を確認してください。  
立て掛け角度は約70度。両方のフックがパイプに確実に掛かり、両方の滑り止めが床に接地していること。

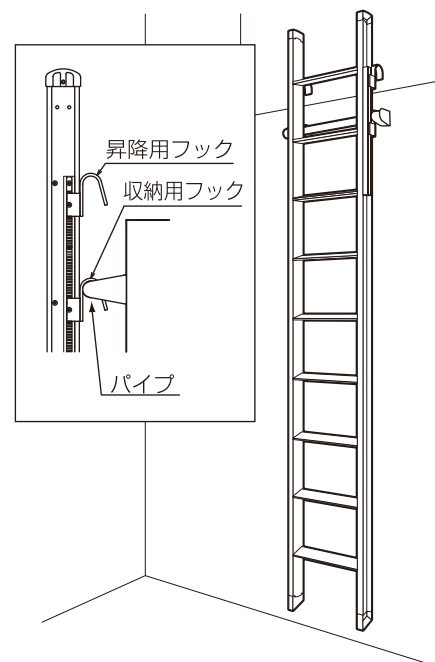
## 2. 収納時の設置

はしごを使用しないときは、収納用フックをパイプに引っ掛けて収納してください。

- ※両方のフックがパイプに確実に掛かり、両方の滑り止めが床に接地していないこと。

### ⚠ 注意

はしごの倒れ防止のため、はしごの支柱上部とパイプをヒモ等で連結してください。



## はしごの使いかた

## 3. はしごの昇りかた・降りかた

- 昇る前に、必ず昇降用フックがパイプに確実に引っ掛かっていることを確認してください。
- 昇り降りするときは、必ず裸足になってください。
- 身体の前面をはしごに向け、両手・両足を使って、慎重に昇り降りしてください。
- 昇り降りに支障をきたすような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにし、身体のバランスに注意しながら昇り降りしてください。
- はしごを降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。



# 使用後のお手入れと保管のしかた

## 1. お手入れのしかた

- ❶ 汚れは、濡れぞうきんできれいに拭き取ってください。
- ❷ 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ❸ 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

### ⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

## 2. 保管のしかた

### ⚠ 注意

- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

# 故障かな？と思ったら（不調診断）

- 〈現象〉
- 持ち運びや使用中に、はしごがギンギン鳴る。
  - 使用時、はしごが左右にグラグラする。
  - 買ったときより、ねじれかたが大きい。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏さんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は使わないで廃棄してください。

- 〈現象〉
- 立て掛けたとき、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
はしごの支柱が曲がっていませんか。特に、上部や下部に曲がりやねじれがありませんか。	曲がっている場合は、使わないで廃棄してください。
エンドキャップが外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）
滑り止めが外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）
はしごのフックが変形していませんか。	変形している場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）
フックがガタツいていませんか。	ガタツいている場合は、ネジを締め直してください。 締め直してもガタツク場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）
パイプがゆるんでいませんか。	パイプがゆるんでいる場合は、使わないでください。 パイプを付け直してください。

### ⚠ 警告



禁止

製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。